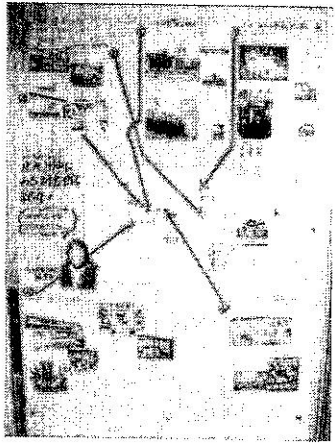
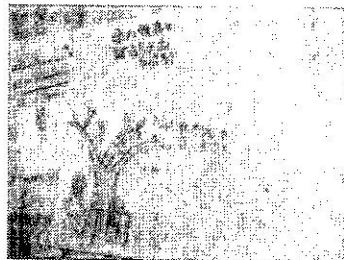
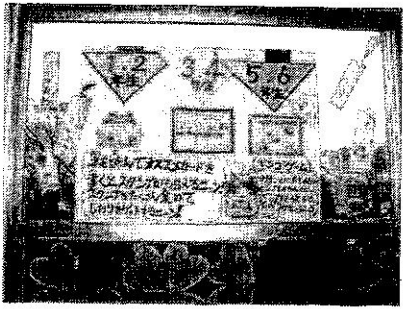
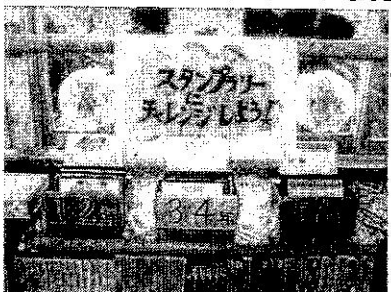
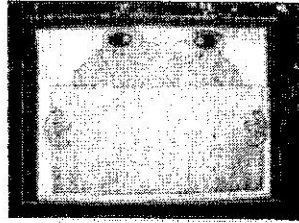
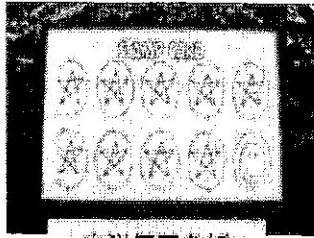


活動報告書

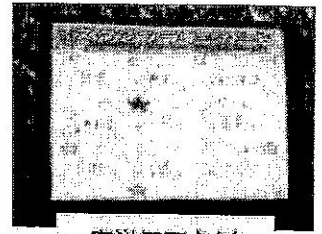
学校名・学年	北九州市立 小学校/中学校 5 年
受講生氏名	
活動した日	12月下旬～ 1月19日～3学期末
活動した内容	<p>① 図書館調べ 受講中に聞いた「北九州市内には、海の見える図書館もあります」という言葉をきっかけに、冬休みに北九州市内にある図書館を巡る活動をした。 訪問した図書館についてまとめ、3学期はじめに図書室入り口に掲示し、子ども達への関心を促した。</p>  <p>② 作戦を考える</p>  <p style="text-align: right;">読書活動に興味をもってもらうための作戦を考えた。考えた内容は、まとめ、現在図書委員会とも話し合い、来年度から実践できるよう検討中である。</p> <p>③ 読書スタンプラリー</p> <p>読書活動に興味をもつと共に、実践したいと思わせるために「スタンプラリー」を実行した。 低中高の学年で、めあてを分けて実行した。特に、高学年は、読書のカテゴリーに偏りがあったので、全前分類を読むような工夫をしたスタンプカードにした。</p>   <p>スタンプが揃えば、しおりをプレゼントするようにした。単なるスタンプ集めにならないように、読んだ本の感想を書いてもらうようにした。</p>



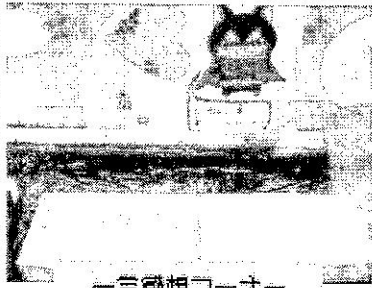
低学年用台紙



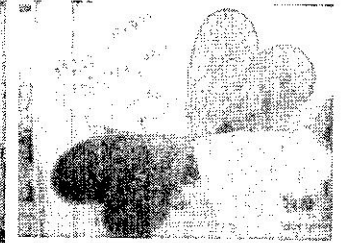
中学年用台紙



高学年用台紙



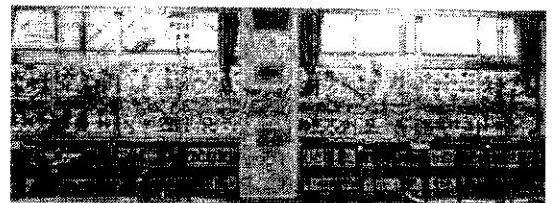
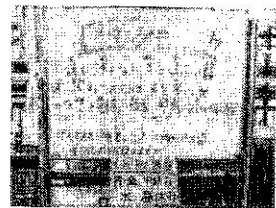
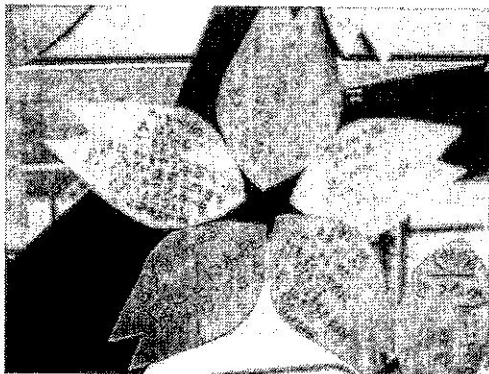
一言感想コーナー





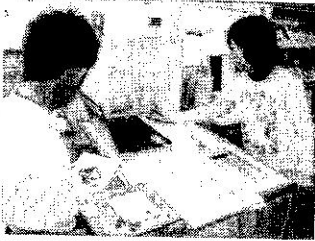
みんなの感想



しおり作りをする さん



スタンプラリーの感想でうまった図書室の窓ガラスと、今までよりも来館児童が増えた図書室の様子。

	<p>④ 本のポップ作り 「子ども司書おすすめの本」として、ポップを作成し、掲示した。実際にその本が手に取れるように準備もした。</p>  <p>⑤ 昼休みの図書室管理</p>  <p>昼休みに本を借りたり、返却したりするために図書室に来た子ども達の対応をした。 読みたい本がどこにあるのか迷っている低学年の子ども達に、本の場所を教えた。</p>  <p>パソコン操作で本の貸し出しや返却をする さん</p>
<p>活動の成果</p>	<p>今まで図書室に来ようとしなかった子ども達が、喜んで図書室に行くようになった。「北九州市にこんなにたくさんの図書室があるんだ～。今度言ってみよう。」と掲示物を見ながらつぶやいている子どもの姿が印象的だった。</p>
<p>子ども司書についてお気づきのことがありましたらご記入ください</p>	<p>子ども司書という存在が、子ども達に知られる機会になって良かった。今回は、図書委員会の子ども達や職員や図書ボランティア（保護者）に協力をしてもらえたため、学校全体に広がる活動ができた。</p> <p>報告書は、受けた保護者がするのか、教職員がするのかははっきりしなかったため、今回は、担任が書いた。実際に活動を行った児童が書いた方が、もっと具体的に書けたのではないかと思う。</p> <p style="text-align: right;">記入担当者名 ()</p>